

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年3月19日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年3月19日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【2号機原子炉建屋排気設備「2号サンプラA測定系異常」警報発生について】 2号機原子炉建屋排気設備のダスト濃度測定において「2号サンプラA測定系異常」警報発生。 測定器の電子部品の経年劣化が考えられることから今後調査予定。 なお、ダスト濃度はB測定系にて測定・監視可能。	GⅢ